

UTA GAWA Kuniyoshi



没後一五〇年

# 歌川国芳

展

【幕末の奇才浮世絵師】

2011年 **4/12**(火)~**6/5**(日)

会場 / 大阪市立美術館 (天王寺公園内)

開館時間 / 午前9時30分~午後5時 (入館は閉館の30分前まで) 休館日 / 月曜日 (ただし5月2日は臨時開館)

主催 / 大阪市立美術館、日本経済新聞社、毎日新聞社

後援 / テレビ大阪

協賛 / NEC、トヨタ自動車、SMBC日興証券 (4月1日、日興コーポリアル証券より社名変更)、日本興亜損害保険

史上最大級、前期・後期で作品一新!

前期: 4月12日(火)~5月8日(日) 後期: 5月10日(火)~6月5日(日)



歌川国芳(1797~1861)は、幕末に活躍した浮世絵師です。「水滸伝」の英雄・豪傑たちをダイナミックに描いた武者絵で脚光を浴び、役者絵・美人画をはじめ、西洋画の影響を受けた風景画やウィットとユーモアに富んだ戯画など、さまざまな分野で個性的な作品をのこしています。特に大判錦絵を3枚つなげた大画面に描かれた迫力あるクジラや骸骨、無類のネコ好きとしても知られる国芳が描くかわいらしいネコたちなど、熱心な浮世絵ファンのみならず、若い世代や海外の人々にも広く親しまれています。

今年、国芳の没後150年にあたります。本展はこれを記念し開催されるもので、国芳の代表作はもちろん、新発見の優品や初公開の傑作を含む400余点により、国芳の多様な画業を振り返り、新たにその全貌を明らかにしようとするものです。史上最大級の規模で開催されるこの機会に、ぜひとも国芳の魅力に触れてみてください。奇想天外なアイデアやあふれる想像力で江戸時代の人々を楽しませた国芳は、きっと現代の私たちの目にも楽しませてくれることでしょう。

着物の骸骨の模様注目!



「猫の当字」ふぐ (前期 4/12~5/8)



「国芳もやう正札附現金男 野晒悟助」  
(後期 5/10~6/5)



「近江の国の勇婦於兼」(前期 4/12~5/8)  
荒れ狂う馬をその端綱を踏んでおとなしくさせたという伝説の遊女お兼。なぜか馬や背景は洋風である。まるで西洋画の中に浮世絵美人が迷い込んだかのような不思議な雰囲気を持つ国芳の野心作。



「通俗水滸伝豪傑百八人之壹人 短冥次郎阮小吾」  
(後期 5/10~6/5)



「金魚づくし ぼんぼん」(後期 5/10~6/5)



鏡面シリーズ 猫と遊ぶ娘  
(前期 4/12~5/8)

背景: 「讃岐院眷属をして為朝をすくふ図」(後期 5/10~6/5)

幕末の奇才浮世絵師「国芳」の魅力  
全10章のテーマで紹介

- 第1章 武者絵—みなぎる力と躍動感
- 第2章 説話—物語とイメージ
- 第3章 役者絵—人気役者のさまざまな姿
- 第4章 美人画—江戸の粋と団扇絵の美
- 第5章 子ども絵—遊びと学び
- 第6章 風景画—近代的なアングル
- 第7章 摺物と動物画—精緻な影と摺
- 第8章 戯画—溢れるウィットとユーモア
- 第9章 風俗・娯楽・情報
- 第10章 肉筆・板木 版本ほか



「朝比奈小人嶋遊」(後期 5/10~6/5)

画面からはみ出しそうな巨大な朝比奈が眺める先には、小人の大名行列が見える。まるでガリバー旅行記の小人の国である。平伏すべき大名行列を不敵な笑みで見下ろす朝比奈が痛快な作品。

記念講演会のご案内

- ・4月23日(土) 「国芳の遊び心」 秋田達也(当館学芸員)
  - ・5月14日(土) 「国芳の画想」 岩切友里子(浮世絵研究者/本展監修者)
  - ・5月21日(土) 「国芳と国貞・広重」 浅野秀剛(大和文華館館長)
- 時間…いずれも午後1時30分~3時  
会場…美術館1階講演会室  
定員…150名(平日午後1時から整理券を配布します。先着順)  
※いずれも聴講は無料ですが、本展の観覧券が必要です。



宮本武蔵の鯨退治 (前期 4/12~5/8)

国芳の奇想の最頂点を示すとされる作品。大判を3枚つなげた大画面を貫く巨大なクジラを描き、宮本武蔵が刀を突き刺す瞬間を捉える。荒々しい浪間に悠然と泳ぐクジラの姿は力強くも美しい。



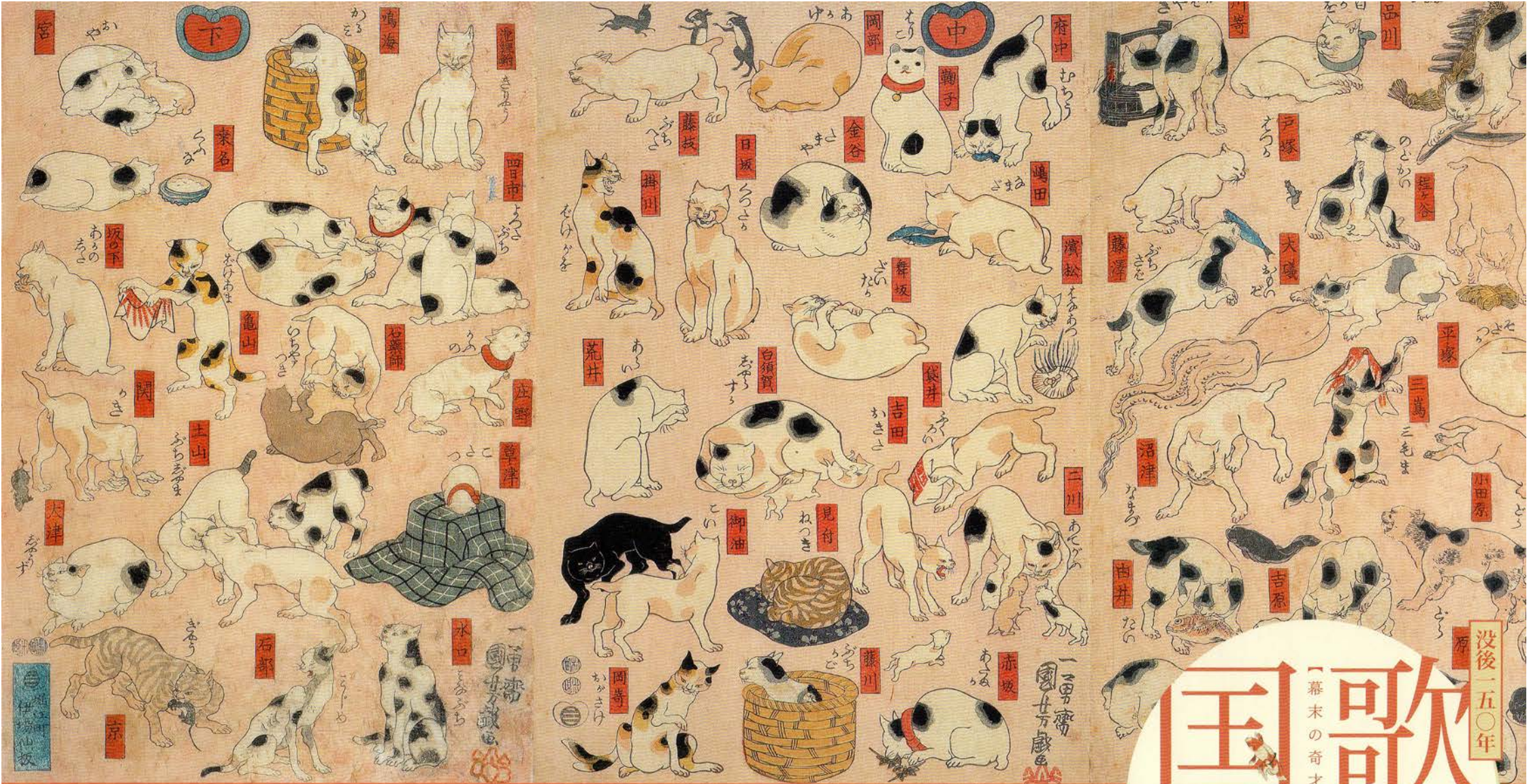
「荷宝蔵壁のむだ書」(黄腰壁) (前期 4/12~5/8)

白い壁に落書きされた人々の顔。すべて役者の似顔である。天保改革により役者絵が禁じられる中、国芳はさまざまな抜け道を考え出した。本図は役者絵ではなく、あくまで落書きなのである。

まあいっぺん  
だまされたと思って



「みかけハこハおがとんだいゝ人だ」  
(全期)



# 歌川 国芳

幕末の奇才浮世絵師

没後一五〇年

展



【展覧会公式サイト】

<http://kuniyoshi.exhn.jp/>



交通案内  
 JR・地下鉄天王寺駅、近鉄大阪阿部野橋駅下車、北西へ約400m  
 天王寺公園・公園入口よりお入りください  
 お問い合わせ  
 □大阪市立美術館 TEL06-6771-4874  
 □大阪市総合コールセンター なにわコール  
 (年中無休・8時～22時) TEL06-4301-7285

大阪市立美術館  
 (天王寺公園内)  
 〒543-0063 大阪市天王寺区茶臼山町1-82  
<http://www.osaka-art-museum.jp>

観覧料

	当日	団体	前売
一般	1300円	1100円	1100円
高大生	900円	700円	700円

※団体料金は20名以上、※中学生以下・障害者手帳等をお持ちの方は無料(要証明)  
 ※お得な前売券:2011年3月1日(火)～4月11日(月)期間限定発売  
 会期中は、当日券のみ発売となりますのでご注意ください。  
 ※前売券はチケットぴあ各店舗(Pコード:764-552)、CNプレイガイド、イープラス、ローソン(Lコード:51876)、ファミリーマート、サークルK・サンクス、セブン-イレブンほか京阪神の主要プレイガイドにて発売

お得な前売券は4月11日(月)まで発売

裏口(真下)地口(堀端)五十三丁一、二、三、四、五、六、七、八、九、十、十一、十二、十三、十四、十五、十六、十七、十八、十九、二十、二十一、二十二、二十三、二十四、二十五、二十六、二十七、二十八、二十九、三十、三十一、三十二、三十三、三十四、三十五、三十六、三十七、三十八、三十九、四十、四十一、四十二、四十三、四十四、四十五、四十六、四十七、四十八、四十九、五十、五十一、五十二、五十三、五十四、五十五、五十六、五十七、五十八、五十九、六十、六十一、六十二、六十三、六十四、六十五、六十六、六十七、六十八、六十九、七十、七十一、七十二、七十三、七十四、七十五、七十六、七十七、七十八、七十九、八十、八十一、八十二、八十三、八十四、八十五、八十六、八十七、八十八、八十九、九十、九十一、九十二、九十三、九十四、九十五、九十六、九十七、九十八、九十九、一百



没後一五〇年

2011年

4 / 12 (火) ~ 6 / 5 (日)

# 歌川芳玉

〔幕末の奇才浮世絵師〕

史上最大級

前期・後期で作品一新!

前期…4月12日(火)~5月8日(日)

後期…5月10日(火)~6月5日(日)

展



開館時間 / 午前9時30分~午後5時(入館は閉館の30分前まで)

休館日 / 月曜日(ただし5月2日は臨時開館)

主催 / 大阪市立美術館、日本経済新聞社、毎日新聞社

後援 / テレビ大阪 協賛 / NEC、トヨタ自動車、

SMBC日興証券(4月1日、日興コーディアル証券より社名変更)、日本興亜損害保険

大阪市立美術館(天王寺公園内)



# 特別展「没後150年 歌川国芳展」展示替予定表

大阪市立美術館

前期展示:4月12日(火)~5月8日(日)

- ・都合により展示期間が変更されることがありますのでご了承ください。
- ・リストの番号はカタログ番号です。作品の展示順とは一致しません。
- ・番号/題名の順に掲載。
- ・リストの白抜き番号の作品は、全期間(4月12日~6月5日)展示致します。

## 武者絵—みなぎる力と躍動感

1	西村屋版武者絵シリーズ 「曾我箱王丸」
3	西村屋版武者絵シリーズ 「源頼光」
5	三井寺合戦 新田四天王勇力
8	「清盛入道布引滝遊覧悪源太義平霊討難波次郎」
9	堀川夜討
11	川口版武者絵シリーズ 望月三郎兼舎
12	川口版武者絵シリーズ 「美家本武蔵」
15	鳶屋版武者絵シリーズ 「樋口治郎」
17	「通俗水滸伝豪傑百八人の一個 九紋龍史進・跳澗虎陳達」
19	「通俗水滸伝豪傑百八人の一個 清河縣之産武松」
20	「通俗水滸伝豪傑百八人の一人 浪裡白跳張順」
25	「通俗水滸伝豪傑百八人の一個 白花蛇楊春・神機軍師朱武・九紋龍史進・跳澗虎陳達」
26	「本朝水滸伝豪傑八百人の一個 猪早太広直」
27	「本朝水滸伝豪傑八百人の一個 早川鮎之助」
30	「本朝水滸伝剛勇八百人の一個 土喜大四郎元貞」
32	「本朝水滸伝剛勇八百人の一個 渡辺源二綱」
33	「本朝水滸伝剛勇八百人の一個 岩沼吉六郎信里」
36	西村屋版武者絵シリーズ 「碓井又五郎飛弾山中二打大猿ヲ」
37	山口屋版武者絵シリーズ 「出雲伊鷹」
40	「坂田怪童丸」
44	「武勇百伝 木曾義仲」
45	「武勇百伝 鎮西八郎為朝」
46	富士の巻狩
48	「真田与市能久・俣野五郎景久」
49	「薩摩守平忠度」
51	源三位頼政鶴退治
53	「源頼光公館土蜘蛛妖怪図」
54	山平版武者絵シリーズ 「新中納言知盛」
55	山平版武者絵シリーズ 「和田平太胤長」
60	「稚立功名鑑 鬼若丸」
61	「伊達模様血気競 金神長五郎」
64	「源頼朝大仏供養之図」(国芳・広重合筆)
65	仁田四郎、富士の人穴に入る
66	「弁慶が勇力戯に三井寺の梵鐘を叡山へ引揚る図」
68	相馬の古内裏
69	宮本武蔵の鯨退治
70	「美盾八競 晴嵐」宮本無三四
72	「源頼朝卿富士牧狩之図」
73	「忠臣義士高名競 三十四 木浦岡右工門興行・堀淵寒左工門」
74	「鏗鏘手練鍛の名刃 佐野治郎左工門」
75	「鏗鏘手練鍛の名刃 大雲彦六鉄山」
82	城四郎長茂空中に怪異を見る図
86	「武田信玄諏訪頼重の陣中を打くつす図」
88	「源牛若丸僧正坊二隨武術を覚図」
89	「和田合戦義秀惣門押破」
91	「吉野山合戦」
93	「川中嶋合戦」
95	「真勇競 きよ姫」
97	「列猛伝 生仏丸」
99	「程義経恋源一代鏡 三畧伝」大物浦
103	「和漢準源氏 蓬生 桃太郎」
105	「六様性国芳自慢 大安 怪童丸」

106 「六様性国芳自慢 先負 文覚上人」

## 説話—物語とイメージ

107	「周易八卦絵 巽風」
108	「周易八卦絵 震雷」
111	地獄図
113	「龍宮玉取姫之図」
117	「二十四孝童子鑑 王褒」
118	「二十四孝童子鑑 王褒」校合摺
119	「唐土廿四孝 姜詩」
120	「唐土廿四孝 朱寿昌」
121	疱瘡絵 鍾馗
122	鍾馗

## 役者絵—人気役者のさまざまな姿

126	三代目中村歌右衛門の鬼一・三代目尾上梅幸の牛若
128	三代目尾上菊五郎の玉屋新兵衛・二代目関三十郎の鶉飼九十郎
129	三代目尾上菊五郎の彦彦・五代目瀬川菊之丞の小金
131	二代目中村芝翫・二代目関三十郎・二代目岩井桑三郎
133	片岡市蔵の薩嶋伝蔵・沢村訥升の小平次・十二代目市村羽左衛門の小松屋宗七
134	二代目岩井桑三郎のかつしかのお十・三代目尾上菊五郎の木下川与右衛門・四代目坂東三津五郎の渡し守浮世又平
138	三代目尾上栄三郎のお弓・五代目松本幸四郎の直助・三代目尾上菊五郎のお若ぼうこん、小平ぼうこん、与茂七三役早替・五代目市川海老蔵の神谷伊右衛門
139	五代目市川海老蔵の民谷伊右衛門・三代目尾上菊五郎のお岩亡霊
140	「大山良弁瀧之図」
141	三代目嵐吉三郎の佐藤政清
142	十二代目市村羽左衛門の悪源太義平・四代目中村歌右衛門の岩木三郎太夫広綱・二代目市川九蔵の八町礫の鬼平次
148	八代目市川團十郎の将門子息將軍太良・坂東しうかの将門息女瀧夜刃姫・十二代目市村羽左衛門の大宅太良光国
149	五代目市川海老蔵の石川五右衛門・五代目沢村長十郎の大領久吉・三代目関三十郎の奴矢田平
152	八代目市川團十郎の濡髪長五郎・三代目嵐璃寛の放駒長吉
153	坂東しうかの橋本屋白糸
155	歌俳菜名所絵合
156	五代目市川海老蔵

## 美人画—江戸の粋と団扇絵の美

157	雪月花 月
158	雪月花 雪
161	「当流女諸礼躰方 はおりたゝみやう」
164	「当盛美人合」
167	狂歌賛美人半身シリーズ 遊女
168	狂歌賛美人半身シリーズ 困い女
169	狂歌賛美人半身シリーズ 軽子
170	「当世三婦苦対」湯沸り
172	「東海道五拾三次之内 品川」
173	「渚の珠」
175	美人子ども十二ヶ月シリーズ 「端月の初卯」
178	美人子ども十二ヶ月シリーズ 「清月の月」
179	美人子ども十二ヶ月シリーズ 「菊月 祭礼」
182	「子供諸芸躰方」常磐津
184	手すりにもたれる遊女
186	雪だるまを作る美人
187	道成寺
190	「四季心女遊 春」
191	「四季心女遊 夏」
194	「江戸じまん名物くらべ 亀井戸のふぢ」
196	「大願成就有ケ瀧橋」文覚上人
197	「大願成就有ケ瀧橋」箱王丸
200	「すみ田川の夕桜」
203	鏡面シリーズ 猫と遊ぶ娘

204	鏡面シリーズ 紅付け
207	「月日貝あたる友引」手水鉢
208	「名酒揃 宮戸川」
211	「東都八景 日本橋の夕照」
213	「江戸自慢程好仕入 よしのかんとう」
216	「艶姿十六女仙 豊干禅師」
217	「金龍山おくやまの景」
218	両国夕景
220	「暑中の夕立」
221	「浮世八会」湯上り
222	「浮夜八会」仲の町
225	「六景色 浅草寺の雪」
228	「新吉原京町壹丁目角海老屋惣二階之図」

### 子ども絵—遊びと学び

229	子供火消し 八番組ほ組か組わ組た組
230	「子供遊金生水之堀抜」
231	「稚遊雪花月の内 雪」
232	「稚遊雪花月の内 月」
233	「稚遊雪花月の内 花」
234	「子供遊士農工商 士」
235	「稚遊のうち 農」代播き
242	「子供諸礼躰方 膳にすハリやう・給仕のしやう」
243	「子供諸礼躰方 屏風のたてやう・障子の明たてしやう」
246	「新板子供遊びの内 雪あそび」
247	「新板子供遊びのうち ぼんぼんうた」
251	「幼童席書会」

### 風景画—近代的なアングル

253	「大山石尊良弁瀧之図」
254	「山海名産尽 肥前国伊万里焼」
255	「山海名産尽 伊勢鯉」
259	「東都宮戸川之図」
260-a	「東都御殿川岸之図」
260-b	「東都御殿川岸之図」(変り摺)
263	「近江の国の勇婦於兼」
266	「東都名所 浅草今戸」
268	「東都名所 佃嶋」
269	「東都名所 新吉原」
272	「大山石尊大瀧之図」
274	「東都富士見三十六景 昌平坂の遠景」
275	「東都富士見三十六景 新大はし橋下の眺望」
278	「相模州大住郡雨降大山全図」

### 摺物と動物画—精緻な彫と摺

280	「風俗女水滸伝 百八番之内」一絃琴
281	「風俗女水滸伝」土器投げ
282	「風俗女水滸伝 百八番之内」時計
285	五代目瀬川菊之丞の女六部・五代目岩井半四郎の傾城
286	捕手をとりひしぐ七代目市川団十郎
289	豊干と虎
290	桜下の御殿女中 五代目岩井半四郎
294	花車 五節句賛
295	しんば連 魚かし連 市川三升へ送之
298	八代目市川団十郎追悼摺物(国芳・三代豊国合筆)
300	「禽獣図会 龍虎」
301	「禽獣図会 龍虎」校合摺
304	金魚に目高
305	えびざこ
307	「鼠よけの猫」

### 戯画—溢れるウィットとユーモア

308	「化物忠臣蔵」
309	「流行達磨遊び」手が出る足が出る
312	「道外化もの夕涼」

313	「道外獣の雨やどり」
315	「流行猫の曲手まり」
316	くつろぐ夏の猫美人たち
318	「狸ト狐の遊」
322	「絵鏡台合かゝ身」猫／しゝ・みゝづく・はんにやあめん
323	「絵鏡台合かゝ身」三福神／へび・かへる・まいまいつぶり
324	「猫の当字」ふぐ
326	「流行猫のおも入」
328	「似たか金魚」
330	「諸鳥やすうりづくし」
332	「狐の嫁入図」
333	「狸の川がり・狸の夕立」
334	「さむがり狸・初午のためぎ」
335	「百亀家久 かるわざ・四天王の見立」
338	「金魚づくし いかだのり」
342	「朝比奈三郎義秀小人じま遊」
343	「朝比奈義秀小人遊」
345	「開運出世合躰七福神」
346	「ばかでほんひやうきんぐら 十一段目上・馬鹿手本票軽ぐら 十一段目下」
349	「藤次流行思ひの竹沢 さらまわし」
354	「里すゝめねぐらの仮宿」
355	「龍宮遊さかなげいづくし」
357	「浮世よしづ久志」
359	「人かたまつて人になる」
360	「みかけハこハみがとんだいゝ人だ」
362	「たとゑ尽のうち」
363	「其面影程能写絵 おかづり／ゑびにあかがひ」
368	「つくものけん」
369	「竹沢梅升藤治 三曲拳」
370	「荷宝蔵壁のむだ書」黄腰壁
373	「名誉右に無敵左り甚五郎」

### 風俗・娯楽・情報

374	「極ざいしきうつしゑ 都楽」
376	「飛驒匠柱立之図」
378	竹沢藤次曲独楽 九尾の狐三国渡
379	竹沢藤次曲独楽 お岩稲荷
383	「勇国芳桐対模様」
385	「於竹大日如来の由来」
386	奪衣婆と翁稲荷の首引き
389	「大空武左衛門」
390	「生月鯨太左工門」
392	「相撲年寄 六代目雷権大夫 八十三才」
394	「大漁鯨のにぎわひ」
395	「福神恵方あそび」
396	「叶福助 年の市まうでの図」
399	「当盛見立人形之内 衆の仙人」
401	「春遊び陽気すこ六」
403	「豪傑水滸伝双六」
405	落合芳幾画 国芳死絵

### 肉筆・板木・版本ほか

408	遊女図
410	遊女図
413	立美人図
414	浴衣を抱える美人
415	「誠忠義士伝 三十六 矢多五郎右衛門祐武」板木
416	「誠忠義士伝 三十六 矢多五郎右衛門祐武」
417	宇治川合戦 佐々木四郎高綱 板木
418	「みかけハこハみがとんだいゝ人だ」板木・新摺品
419	『稗史水滸伝』
420	『七ツ組入子枕』
421	書簡